

新しい医療社会事業専門員が仲間入り



医療社会事業専門員 近藤 洋平

この春より、七尾病院でお世話になります、近藤洋平と申します。

以前は地域包括支援センター（高齢者やその家族の総合相談窓口）にて、地域の方々の相談員として勤務してきました。

今までは在宅生活の支援を行うことを主として、連絡・調整業務等を行って参りました。今度は退院支援を主として行うMSWとして勤務していくということで、また違った視点で業務を行うことが出来ることを、今から楽しみにしています。しかし、まだまだ分からないことも多く、ご迷惑をおかけする事もあるかもしれません。これから一つずつ確実に業務を覚えていき、少しでも早く患者さんのお役に立てるように、精一杯努力していきたいと思っています。

また私事です、生まれは新潟県の糸魚川市です。この間の年末の大火災はニュースや新聞でも大きく取り上げられ、世間の話題となったことは記憶に新しいと思います。

あれだけの大火災にも関わらず、全員が無事に避難することが出来たのは素晴らしい事だなと思っています。たくさんの先輩や友人から「火事大丈夫なんか?」「家族は無事か?」と心配して頂き、人の温かい気持ちを非常によく感じました。

先輩や友人からして頂いたように、自身もMSWとして人に優しく、真摯な気持ちで一つ一つのケースに向き合っていきたいと考えています。

七尾の地は自然豊かで糸魚川と似ており、懐かしく何だか落ち着くな、と思っています。このように自分にとっていい環境で、仕事を行えることを嬉しく思います。

私を含め、4月から地域医療連携室は3人体制となりますので、よろしくをお願いします。

外来診療棟等更新築整備工事の状況



業務班長 不二井 良正

当院の外来診療棟等更新築整備工事が昨年11月にスタートし、現在新管理棟の基礎部分の工事を行っています。（まずは、第1期工事新管理棟の建築です。）

新管理棟は、鉄骨造り5階建て、延べ床面積が約4,000㎡、完成予定が平成29年10月末頃となっています。

簡単に新管理棟を紹介させていただくと、1階が栄養部門、2階が管理部門、3階が研修室、4階が病棟、5階が機械室とはっきりとしたゾーニング（類似した性格の部屋や区画をまとめて計画していく行為）を行っています。

3階研修室は、外部の参加者を招いての研修会も可能となるくらいの広さとなっています。

これからも、安全第一で工事を進めてまいります。工事にともない騒音、振動、大型車の通行等で入院されている患者さまばかりでなく、ご家族の方、外来患者さま等、七尾病院を利用される皆さま、さらには近隣の皆さまにもご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。